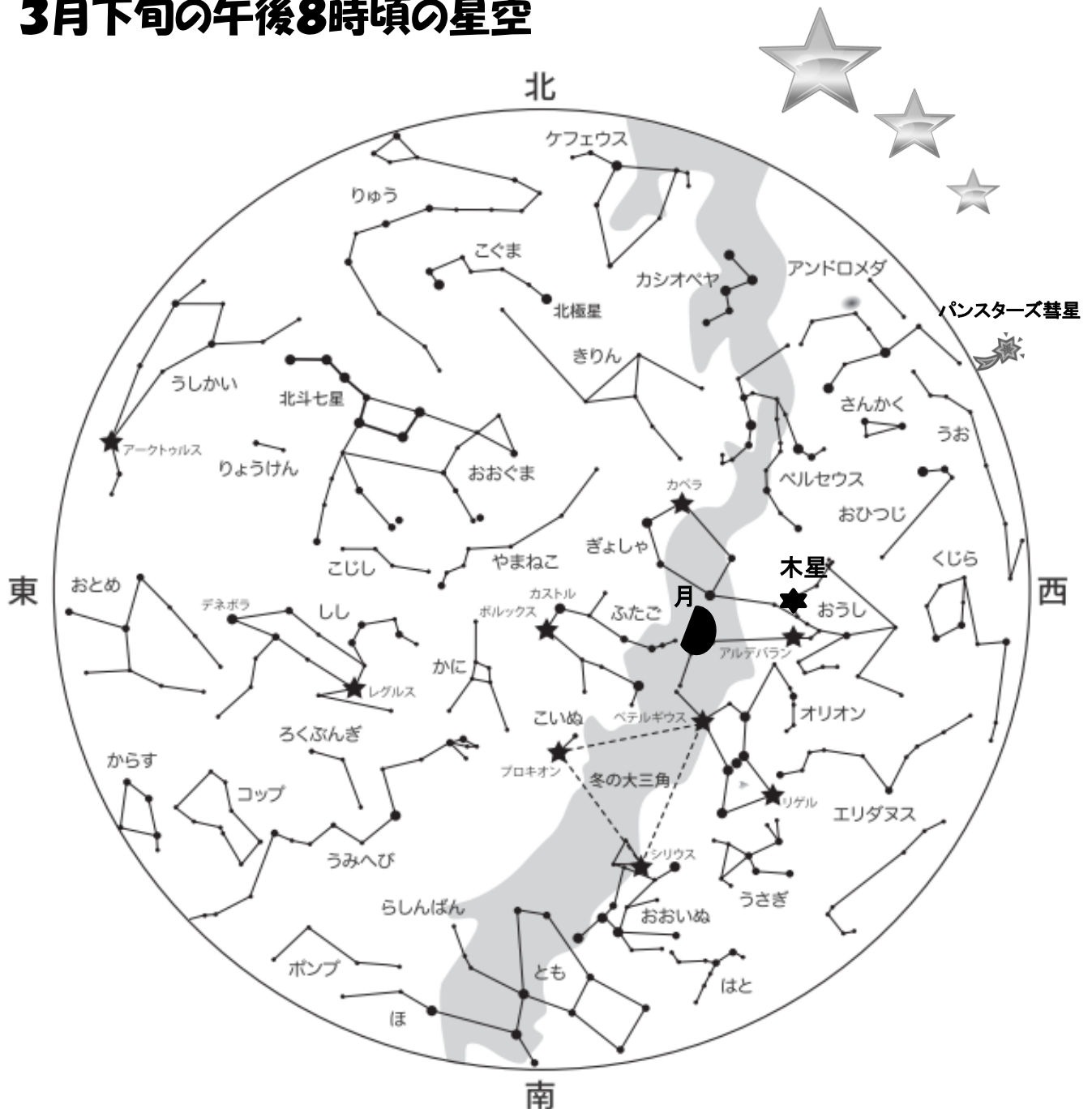


# 松江市立天文台 ~3月の天文教室~

2013年3月19日

全国から桜の便りも届き始め、季節はすっかり春ですね。  
3月の空は、オリオン座など冬の星座が西へ移り、東からは次々と春の星座が昇って来ます。  
寒さも和らぎ、過ごしやすくなった春の夜で、北斗七星など探してみてもいいでしょう。

## 3月下旬の午後8時頃の星空



3月下旬の午後8時頃の星空です。月や木星は3月19日の位置を表示しています。  
実際の空を見ながら星を探すときは見る方角を下にして見ます。  
パンスターズ彗星は、日没直後西北西の地平線近くで見られます。



## ★今夜の月

今夜の月は月齢7.3で、おうし座とふたご座の間に位置しています。ほぼ半月ですが、天体望遠鏡で見ると、欠け際に多くのクレーターが見られ、その美しい地形に圧倒されます。

月の出は段々遅くなり、3月27日は日の入り直後に満月が昇ります。

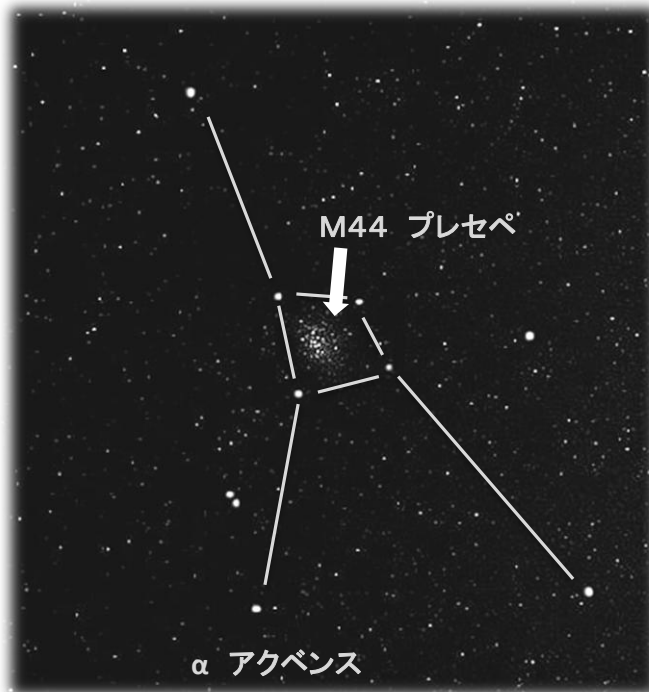
## ★今夜の木星

太陽系最大の惑星である木星は小型の天体望遠鏡でも表面のしま模様や4大衛星(ガリレオ衛星)を楽しめます。衛星は3月19日午後8時頃の位置関係で表示しています。



※月も木星も、実際に天体望遠鏡で見ると、上下左右がさかさまに見えます。

## ★かに座とM44



かに座はふたご座としし座の間にある小さな星座ですが、少なくとも5千年前から人々の間に親しまれている星座です。α(アルファ)星はアクベンス(つめ)という名前が付けられていて、その名のとおり、左のハサミの位置にあります。

### M44 プレセペ

M44は、私たちから約600光年の距離にある最も近く、明るい散開星団です。

古代より星ではなく、雲のような天体と認識されていて、古代中国では「積尸気(死体を積み重ねたところから出る気)」という、気味の悪い名前でも呼んでいました。

これが星の集団であることを発見したのは、1610年に初めて望遠鏡で観測したガリレオです。

西洋では別名ビー・ハイブ(蜂の巣)とも呼ばれます。



### パンスターズ彗星情報

3月11日(月)観察会でも多くの市民の方楽しんでいただいたパンスターズ彗星ですが、今も日没直後、北西の地平線に見られます。4月から夜明け前の北の空に見られますが、徐々に暗くなっていきます。見るには双眼鏡か天体望遠鏡が必要です。

次回の天文教室は

4月17日(水) 20時から21時(受付19時30分から)



Matsue Astronomy Club  
MAC 松江星の会